

セキュリティ キャンプ2007

参加無料

みんなで学んでみんなで守る!



若年層の情報セキュリティ意識の向上、優れたセキュリティ人材の発掘と育成を目的として、4泊5日の合宿形式でセキュリティ技術の講習と演習を行う「セキュリティキャンプ2007」を開催します。

情報セキュリティを確保するための高いスキルの習得に挑戦する意欲を持った22歳以下の学生・生徒の参加を広く募集します。

参加資格

22歳以下の学生・生徒

※平成20年3月31日時点の年齢です。

開催日：平成19年8月13日（月）～8月17日（金）4泊5日

開催場所：財団法人 海外職業訓練協会（OVTA）（千葉市美浜区、JR京葉線 海浜幕張駅下車）
応募の締切：平成19年7月2日（月）

問合せ：財団法人 日本情報処理開発協会 「セキュリティキャンプ2007事務局」

参加申込先 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8（機械振興会館内）

TEL：03-3432-6964 FAX：03-3432-9389

E-mail：camp@res.jipdec.jp

■個人情報の取扱いについて（以下の内容にご同意の上、お申し込みください。）

参加申込みの際にいただきました個人情報は、セキュリティキャンプ2007の運営のみに使用させていただきます。第三者への個人情報の提供、預託、開示は行いません。

<http://www.jipdec.jp/camp/>

（詳しい応募内容は、
ホームページをご覧ください）



携帯電話からのアクセスは、右記のURLまたはQRコードで…

<http://www.jipdec.jp/camp/k/>

主催：経済産業省

財団法人 日本情報処理開発協会（JIPDEC）

後援：文部科学省

NPO日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）

2100
ADDITIONAL INFORMATION

セキュリティキャンプ2007

みんなで学んで みんなで守る!

参加無料

2004年度より毎年開催している「セキュリティキャンプ」は、若年層のセキュリティ意識の向上と優秀なセキュリティ人材の早期発掘・育成という当初の目的に沿って、これまで数多くの将来有望な人材を輩出してきており、セキュリティ業界に留まらず各方面から、高度なセキュリティ人材育成の有益なイベントとして認知されつつあります。

4回目となる本年度は、さらに内容を充実させて、モラルや法律に関する講義や、実際のセキュリティ業務の現場を体験するなど、様々な側面からセキュリティ意識および技術を高め、将来的に世界に通用する優秀な情報セキュリティ技術者となり得る人材を育成することを目的として、次世代を担う中等高等教育段階にある就業前の若者を対象に、合宿形式でセキュリティ技術の講義と演習を行う「セキュリティキャンプ2007」として開催いたします。このキャンプの具体的な目的は、次の通りです。

- 実地で活躍するセキュリティ技術者から直接技術を学ぶことで最先端のセキュリティ技術に触れる機会を与える。
- 正しいセキュリティの知識を習得させ、若年層から情報セキュリティのモラルを向上させる。
- 合宿形式の研修により、セキュリティ活動に向けた協調作業の重要性を認識させる。
- セキュリティ技術において国際的に通用する優秀な人材を早期に発掘・育成する。
- 今後のIT依存社会に必須となる高度セキュリティ対応人材の早期段階からの育成を図る。

この目的のため、情報セキュリティを確保するための高いスキルの習得に挑戦する意欲を持った22歳以下の学生・生徒の参加を広く募集します。

◎セキュリティキャンプ2007参加者募集

開催日

平成19年8月13日(月)～8月17日(金) 4泊5日

開催場所

財団法人 海外職業訓練協会(OVTA)
(千葉市美浜区、JR京葉線 海浜幕張駅下車 徒歩8分)

参加資格

日本国内に居住する、平成20年3月31日時点において22歳以下の学生・生徒。
☆本事業の対象は就業前の教育段階における若者です。職業をお持ちの方はご参加いただけません。

募集人数

約30名(応募者多数の場合には若干の増員をする場合があります)
☆キャンプにかかる費用(自宅と会場間の交通費(実費)、宿泊費、食事代(3食)、講義代、テキスト代、機器/施設使用料)はすべて主催者側で負担するので無料です。必ず1名で応募してください。(但し、20歳未満の方は保護者の同意書が別途必要になります)。

募集方法

参加希望の方は、応募用紙に、氏名、性別、住所、生年月日および年齢、所属先(学校)、本人に連絡がつく電話番号、E-mailアドレス、応募用紙にある質問事項について記入し、事務局まで、E-mail(添付ファイル)にて(FAX、郵送でも可)送付してください。(「セキュリティキャンプ2007」のWebページに記入例があります)
なお、参加者は応募書類の書類審査により決定させていただきます。
☆E-mailで応募される場合には、必ずメールのタイトルを「セキュリティキャンプ2007応募」と明記してください。
☆応募された方には、事務局より「セキュリティキャンプ2007応募用紙受領」というタイトルの確認メールを送信します。応募用紙送付後、3日間経過しても確認メールが届かない場合には、事務局まで必ずお問い合わせください。

応募締切

平成19年7月2日(月)必着(メール、FAXについても同日内に到着したものを有効とします)
*昨年よりも締切日が早くなっております。早めにご応募ください。
*平成19年7月6日(金)までに応募された方全員に書類審査結果をメールにて連絡いたします。

◎セキュリティキャンプ2007の主な内容

- 情報セキュリティの実施を想定した講義と演習を行います。
- 参加者全員が受講する「基本科目」と参加者の興味に応じて受講科目を選択できる「専門科目」を設定しており、基本科目を受講した後に、選択制の専門科目を受講していただきます。なお、専門科目はケーススタディが中心となります。
- キャンプ期間中は、演習だけでなく、セキュリティ業界の最先端で活躍されている識者の方々(法律関係者、およびセキュリティ業界の若手技術者など)の講義および交流会や、セキュリティの実際の現場を体感できる企業見学会を行います。
- 全体を通じて、講義内容と連動して様々なセキュリティに関するテーマについてグループ演習を行い、最終日には研究成果発表会を行います。
*講義科目の詳細については、セキュリティキャンプ2007ホームページで順次お知らせします。

◎セキュリティキャンプとは?

若年層の情報セキュリティ意識の向上と優れたセキュリティ人材の発掘と育成を目的として、合宿形式でセキュリティ技術の講義と演習を行う「セキュリティキャンプ」。昨年のセキュリティキャンプ2006の一部を紹介します。

講義科目は内容豊富、自分の興味に応じて選択できます

基本科目

情報セキュリティの基本的内容や、モラルや法制度、またウイルス・ボット・スパイウェアやフィッシング詐欺など実際に自分たちの周りで起こりうる様々な脅威について学びました。



専門科目

- ・マルウェアに感染したらどうなるのか。
 - ・パケット工作というインターネットの通信の根本を学ぶことでネットワークセキュリティを理解する。
 - ・Webページのプログラミングを学ぶことでWebページのセキュリティ対策を理解する。
 - ・セキュアサーバー構築やセキュアOSまで、サーバーに関するセキュリティを学ぶ。
- など、最新のセキュリティ技術を学びました。



“キャンプ”にしかない出会いがあります。

講義内容と連動して様々なセキュリティに関するテーマについてグループ演習を行い、最終日に、研究成果を発表しました。



また、セキュリティ業務の現場を体感できる企業見学会や、業界で活躍されている最先端の技術者の方々との交流会、そしてキャンプ全体を通じて、情報セキュリティの最先端で活躍している講師の方々との交流、出身地や年齢の異なる様々な参加者との共同生活により、将来貴重なものとなる出会いがありました。キャンプ後もここで出会った先生や仲間との交流は続いています。